

平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月8日

上場取引所 大

上場会社名 石光商事株式会社

コード番号 2750 URL <http://www.ishimitsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 森本 茂

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員管理部門長 (氏名) 山根 清文

TEL 078-861-7791(代表)

四半期報告書提出予定日 平成22年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	16,438	1.4	94	△52.0	100	△28.6	59	△4.5
22年3月期第2四半期	16,203	△13.5	196	—	140	—	62	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	7.71	—
22年3月期第2四半期	7.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	18,022	7,259	39.3	918.13
22年3月期	17,801	7,306	40.0	923.55

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 7,077百万円 22年3月期 7,119百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,885	3.8	550	0.4	502	△3.7	273	△25.9	35.51

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 _____）、除外 一社（社名 _____）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期2Q	8,000,000株	22年3月期	8,000,000株
② 期末自己株式数	23年3月期2Q	291,660株	22年3月期	291,600株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期2Q	7,708,384株	22年3月期2Q	7,989,818株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
【第2四半期連結累計期間】	7
【第2四半期連結会計期間】	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	12
生産、受注および販売の状況	12

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国向けを中心とした輸出の増加や政府の経済対策効果等により、景気は回復に向けた動きがみられたものの、海外景気の下振れ懸念、円高の進行や株式市場の低迷等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主力マーケットである食品業界におきましても、個人消費は持ち直しの動きがみられるものの、デフレの影響や企業間競争による低価格化等、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中で、当社グループは「THE GLOBAL FOOD MERCHANDISER」を目指すべき企業像として掲げ、最適産地の発掘から製造、流通、マーケティング、品質管理等の全ての工程に関わり合っ て商品の価値を高めていく、いわゆるマーチャンダイジング活動に全力を注ぎ、「食」を通じて人々とともに喜びを共有できる企業を目指しております。

また、当期は緊縮体制（「ロスのゼロ化」、「コスト削減」、「商品や取引の選択と集中」）の継続に加え、成長戦略として「国内営業強化」、「海外営業強化」、「体制強化」という3つの強化策に取り組んでおります。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は16,438百万円と前年同期比234百万円の増加となりました。

利益面につきましては、売上高の増加および売上総利益率の上昇により、売上総利益は前年同期に比べ増加いたしました。また、販売費及び一般管理費の節減にも努めてまいりましたが、確定給付企業年金の年金資産の時価評価下落に伴う退職給付費用が前年同期に比べ91百万円増加したこと等により、営業利益は94百万円（前年同期比52.0%減少）、経常利益は100百万円（前年同期比28.6%減少）、四半期純利益は59百万円（前年同期比4.5%減少）となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における各品目別の売上高の状況は次のとおりであります。

① コーヒー生豆

コーヒー生豆の売上高は販売数量の増加および相場高騰に伴う販売単価の上昇により、2,188百万円（前年同期比7.4%増加）となりました。

② 飲料製品および原料

レギュラーコーヒーの売上高は飲料メーカー向け原料が増加したものの、コーヒーバッグが減少したことにより、前年同期比4.5%減少いたしました。インスタントコーヒーの売上高は飲料メーカー向け原料および家庭用袋入商品が増加したことにより、前年同期比29.1%増加いたしました。茶類の売上高は飲料メーカー向け原料が減少したものの、家庭用紅茶ティーバッグが増加したことにより、前年同期比0.4%増加いたしました。その結果、飲料製品および原料の売上高は2,240百万円（前年同期比1.2%増加）となりました。

③ 常温食品

輸入商品や自社ブランド商品の売上高はイタリア産ホールトマトや農産缶詰が増加したものの、イタリア産パスタやフルーツ缶詰が減少したことにより、前年同期比微減いたしました。国内メーカー商品の売上高は国内販売が減少したものの、東南アジア向けに加え、中国およびカナダ向けの輸出が増加したことにより、前年同期比1.6%増加いたしました。その結果、常温食品の売上高4,620百万円（前年同期比1.4%増加）となりました。

④ 冷凍食品

輸入水産加工品の売上高はタコ加工品が減少したものの、エビ加工品が増加したことにより、前年同期比1.5%増加いたしました。輸入調理加工品の売上高は豚肉加工品および鶏肉加工品が増加したことにより、前年同期比7.3%増加いたしました。国内メーカー商品の売上高は国内販売および輸出が減少したことにより、前年同期比6.7%減少いたしました。その結果、冷凍食品の売上高は4,439百万円（前年同期比2.4%減少）となりました。

⑤ 食品原料

栗原料・栗甘露煮製品およびトマト加工品が減少したものの、生鮮野菜が増加いたしました。その結果、食品原料の売上高は2,777百万円（前年同期比4.8%増加）となりました。

⑥ その他

その他の売上高につきましては、171百万円（13.2%減少）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債および純資産の状況

(資産)

総資産は18,022百万円となり、前連結会計年度末に比べ220百万円の増加となりました。これは主に売上債権の増加額258百万円およびたな卸資産の増加額864百万円等に対し、現金及び預金の減少額899百万円等によるものであります。

(負債)

負債合計は10,762百万円となり、前連結会計年度末に比べ267百万円の増加となりました。これは主に仕入債務の増加によるものであります。

(純資産)

純資産合計は、当第2四半期連結累計期間の四半期純利益が59百万円となりましたが、配当金の支払77百万円等により、前連結会計年度末に比べて46百万円減少の7,259百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ899百万円減少し、1,922百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は641百万円（前年同期は453百万円の収入）となりました。

これは、主に税金等調整前四半期純利益102百万円および仕入債務の増加額249百万円等に対し、売上債権の増加額258百万円、たな卸資産の増加額864百万円および法人税等の支払額147百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は42百万円（前年同期に比べ使用した資金は2百万円減少）となりました。

これは、固定資産の取得による支出42百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は210百万円（前年同期に比べ使用した資金は353百万円減少）となりました。

これは、配当金の支払による支出77百万円および社債の償還による支出90百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、当初の予想どおりに推移すると見込んでおり、平成22年5月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）および「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,020,091	2,919,429
受取手形及び売掛金	5,311,883	5,053,582
商品及び製品	3,910,177	3,031,609
未着商品	457,151	463,245
仕掛品	7,271	13,551
原材料及び貯蔵品	42,363	43,726
その他	300,909	321,362
貸倒引当金	△155,710	△150,958
流動資産合計	11,894,139	11,695,549
固定資産		
有形固定資産	2,634,285	2,640,304
無形固定資産	142,402	154,399
投資その他の資産		
投資有価証券	2,902,479	2,870,599
その他	844,002	810,433
貸倒引当金	△414,278	△392,465
投資その他の資産合計	3,332,203	3,288,567
固定資産合計	6,108,891	6,083,271
繰延資産	19,258	22,754
資産合計	18,022,289	17,801,575
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,071,597	2,822,279
短期借入金	1,344,000	849,600
1年内償還予定の社債	180,000	180,000
1年内返済予定の長期借入金	894,392	984,122
未払法人税等	49,236	153,729
賞与引当金	162,257	129,853
その他	1,331,922	1,146,588
流動負債合計	7,033,404	6,266,172
固定負債		
社債	820,000	910,000
長期借入金	2,066,584	2,481,280
退職給付引当金	105,066	61,674
その他	737,613	775,975
固定負債合計	3,729,264	4,228,930
負債合計	10,762,669	10,495,102

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	623,200	623,200
資本剰余金	357,000	357,000
利益剰余金	6,318,159	6,335,775
自己株式	△107,398	△107,375
株主資本合計	7,190,961	7,208,600
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,559	6,453
繰延ヘッジ損益	△118,278	△95,948
評価・換算差額等合計	△113,719	△89,495
少数株主持分	182,378	187,367
純資産合計	7,259,620	7,306,472
負債純資産合計	18,022,289	17,801,575

(2) 四半期連結損益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	16,203,837	16,438,129
売上原価	14,090,382	14,207,092
売上総利益	2,113,454	2,231,036
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	29,295	40,326
報酬及び給料手当	520,645	544,001
賞与引当金繰入額	114,886	146,152
その他	1,252,440	1,406,390
販売費及び一般管理費合計	1,917,267	2,136,870
営業利益	196,187	94,165
営業外収益		
受取利息	2,453	2,177
受取配当金	2,752	2,155
持分法による投資利益	3,910	45,897
受取賃貸料	12,600	12,600
その他	24,466	21,060
営業外収益合計	46,182	83,890
営業外費用		
支払利息	52,855	49,796
その他	48,782	27,810
営業外費用合計	101,638	77,607
経常利益	140,731	100,449
特別利益		
固定資産売却益	—	480
投資有価証券売却益	—	4,974
貸倒引当金戻入額	—	703
特別利益合計	—	6,157
特別損失		
固定資産除却損	5,596	2,765
投資有価証券売却損	—	863
その他	—	347
特別損失合計	5,596	3,975
税金等調整前四半期純利益	135,135	102,631
法人税、住民税及び事業税	60,886	45,978
法人税等調整額	11,587	△2,222
法人税等合計	72,473	43,756
少数株主損益調整前四半期純利益	—	58,874
少数株主利益又は少数株主損失(△)	406	△592
四半期純利益	62,255	59,467

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
売上高	8,121,342	8,228,896
売上原価	7,065,282	7,129,977
売上総利益	1,056,060	1,098,918
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	11,495	10,491
報酬及び給料手当	257,191	268,430
賞与引当金繰入額	58,503	72,716
その他	641,302	660,137
販売費及び一般管理費合計	968,493	1,011,776
営業利益	87,567	87,142
営業外収益		
受取利息	1,349	1,221
受取配当金	451	531
持分法による投資利益	—	16,995
受取賃貸料	6,300	6,300
その他	14,640	6,205
営業外収益合計	22,741	31,252
営業外費用		
支払利息	25,774	24,764
持分法による投資損失	4,332	—
手形売却損	—	13,434
その他	18,741	6,014
営業外費用合計	48,848	44,213
経常利益	61,460	74,181
特別利益		
固定資産売却益	—	480
投資有価証券売却益	—	4,974
貸倒引当金戻入額	447	—
特別利益合計	447	5,454
特別損失		
固定資産除却損	702	90
投資有価証券売却損	—	863
特別損失合計	702	953
税金等調整前四半期純利益	61,206	78,682
法人税、住民税及び事業税	58,343	42,643
法人税等調整額	△27,937	△7,765
法人税等合計	30,406	34,878
少数株主損益調整前四半期純利益	—	43,804
少数株主損失(△)	△1,028	△878
四半期純利益	31,828	44,682

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	135,135	102,631
減価償却費	95,699	100,231
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	22,636	26,563
賞与引当金の増減額 (△は減少)	49,704	32,403
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△50,545	43,391
受取利息及び受取配当金	△5,205	△4,332
支払利息	52,855	49,796
為替差損益 (△は益)	2,297	4,299
持分法による投資損益 (△は益)	△3,910	△45,897
固定資産売却損益 (△は益)	—	△480
固定資産除却損	5,596	2,765
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△4,111
売上債権の増減額 (△は増加)	△187,868	△258,300
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△54,103	△864,831
仕入債務の増減額 (△は減少)	455,389	249,318
その他の資産の増減額 (△は増加)	△22,963	1,022
その他の負債の増減額 (△は減少)	7,795	110,753
その他	218	5,332
小計	502,734	△449,443
利息及び配当金の受取額	6,712	5,789
利息の支払額	△53,235	△51,100
法人税等の支払額	△8,612	△147,240
法人税等の還付額	5,534	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	453,133	△641,993
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2	△0
有形固定資産の取得による支出	△30,386	△32,645
無形固定資産の取得による支出	△4,958	△9,825
投資有価証券の取得による支出	△1,784	△1,906
投資有価証券の売却による収入	—	12,566
子会社株式の取得による支出	△800	—
貸付けによる支出	△5,450	△6,712
貸付金の回収による収入	3,012	467
その他の支出	△6,099	△7,279
その他の収入	1,521	3,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△44,947	△42,335

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	80,000	610,000
短期借入金の返済による支出	△75,800	△115,600
長期借入れによる収入	35,000	—
長期借入金の返済による支出	△506,467	△504,426
社債の償還による支出	△55,000	△90,000
リース債務の返済による支出	△23,144	△28,587
自己株式の取得による支出	△28	△22
配当金の支払額	△16,177	△77,687
少数株主への配当金の支払額	△2,236	△4,393
財務活動によるキャッシュ・フロー	△563,853	△210,717
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,297	△4,291
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△157,965	△899,338
現金及び現金同等物の期首残高	1,762,351	2,821,952
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,604,386	1,922,613

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注および販売の状況

当社グループ(当社および連結子会社)は単一セグメントに該当するため、品目別に生産、受注および販売の状況を記載しております。

(1) 生産実績および受注状況

当社グループのうち連結子会社において飲料製品(レギュラーコーヒー)の生産を行っておりますが、グループ事業全体における重要性が低いため、生産実績および受注状況については記載しておりません。

(2) 商品仕入実績

当第2四半期連結累計期間における仕入実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	金額(千円)	前年同四半期比(%)
コーヒー生豆	2,623,430	130.41
飲料製品および原料	1,448,881	112.28
常温食品	4,082,740	102.39
冷凍食品	4,128,018	98.84
食品原料	2,443,871	97.89
その他	159,407	94.13
合計	14,886,350	105.34

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 上記のコーヒー生豆の金額には、飲料製品および原料の製品を連結子会社2社で生産するために使用する原料分を含んでおります。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	金額(千円)	前年同四半期比(%)
コーヒー生豆	2,188,428	107.38
飲料製品および原料	2,240,524	101.22
常温食品	4,620,375	101.43
冷凍食品	4,439,648	97.58
食品原料	2,777,390	104.82
その他	171,762	86.84
合計	16,438,129	101.45

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。